

2013年11月12日

報道関係者 各位

ソラジェクト事務局

天体細密画家、岩崎賀都彰氏の「宇宙画」のブランディングを推進する  
ソラジェクト事務局を発足  
～11月27日(水)にソラジェクト創設記念イベントを恵比寿で開催～

ソラジェクト事務局（事務局代表 岩本欣也、藤原純衛：以下ソラジェクト）は、当事務局の創設および記念イベントの開催を本日発表します。

天体細密画家の岩崎賀都彰（いわさきかずあき）氏は多くの人に宇宙と地球の素晴らしさを知ってもらおうと、半世紀に渡り、宇宙や星の姿を描き続け、天文普及に貢献しました。その作品はNASAの専門家たちも写真と見まがうほどの精巧さが話題を呼び、カールセーガン博士と岩崎氏共著の画集表紙、科学誌ニュートン表紙他、沢山の雑誌や教科書、学習図鑑にも掲載され、その功績は国際天文学会連合より高い評価を得て、「小惑星 7122 iwasaki」を授与されています。現在、長野県的美ヶ原高原美術館に於いて、「岩崎賀都彰の宙（そら）アート」展が11月17日まで開催されております。

先日、株式会社イーブックイニシアティブジャパンからのプレスリリースで発表されましたが、国際宇宙ステーション(ISS)内で宇宙飛行士の若田光一氏に電子書籍を読んでもらうという世界初(\*)の試み「宇宙電子本プロジェクト」では、岩崎賀都彰氏の画集から選りすぐりの宇宙画作品数点を“宇宙電子本”に掲載することが決定しています。この映像や宇宙で読まれた電子書籍は後日電子書籍配信サイト「eBookJapan」の読者にも公開予定です。

(\*)日本宇宙フォーラム(JAXAの広報・宇宙実験を支援している一般財団法人)調べによると、これまで宇宙飛行士が宇宙において商用目的で電子書籍を利用した事実はなく、宇宙飛行士がプライベートで電子書籍を利用したという事実についても現時点では確認されていません。

11月27日開催予定のソラジェクト創設記念イベントでは、岩崎賀都彰氏の代表作「テチス衛星の赤道付近から見た土星」他多数の原画を展示いたします。また岩崎賀都彰氏のトークショーも予定されています。



「テチス衛星の赤道付近から見た土星」

今回、ソラジェクト事務局は岩崎賀都彰氏の宇宙細密画を美術品としてブランディングし、ブランドコンテンツを後世に伝えるために設立いたしました。  
ソラジェクト事務局創設を記念して原画展イベントと岩崎賀都彰氏のトークショーを開催します。

日時：平成 25 年 11 月 27 日（水） 受付 17 時半より 原画展示 18 時～21 時  
イベント：（岩崎賀都彰氏のトークショー）、司会は NHK「サイエンス ZERO」に出演中のサイエンス作家竹内薫氏  
場所：アクトスクエア 東京都渋谷区恵比寿 4-1 9-1 9 2 階  
会費：イベント入場料は 3000 円（パーティー参加の場合は 8000 円）

当事務局は、今後も世代を問わず広く皆様に知って頂くために様々な要望に応える新しい商品の開発やブランディングの確立に注力します。

## ■ ソラジェクト事務局

ソラジェクト事務局のオフィシャルサイト

<http://www.soraject.jp>

公式 Facebook <https://www.facebook.com/soraject>

<本件に関するお問い合わせ先>

神奈川県横浜市南区南吉田町 1 丁目 3 番地 有限会社蟻塔 内 ソラジェクト事務局

電話：045-250-0963 FAX：045-250-0964 email:info@soraject.jp

080-7008-6524（ソラジェクト事務局 取材のお問い合わせメディア担当 岩本欣也）